

唯一の戦争被爆国の政府として

核兵器 禁止条約への 参加を求めます

核兵器禁止条約の国際会議場で日本代表に贈られた「あなたがここにいてくれたら」と書かれた折り紙
～2017年3月26日、ニューヨーク 渡辺誠二撮影

核兵器は国際法で禁止されました。

署名・宣伝行動のご案内

3月29日（水）16時～17時

ハマクロス前 ご参加ください。

日本政府へ核兵器禁止条約に参加を迫ろう

核兵器のない世界に向かって、唯一の被爆国日本を、
核兵器禁止条約を批准し、核兵器廃絶をリードする国に。

いま岸田政権は、核兵器禁止条約に背を向け続ける一方で「戦争国家」の道に突き進もうとしています。「安保関連3文書」による軍備の大増強、「反撃能力（敵基地攻撃能力）」の保有のために、憲法をじゅうりんして、5年間で43兆円もの軍事費を投入しようとしています。日本政府がやるべきことは、憲法9条にもとづく平和外交で戦争を起こさず、核兵器禁止条約に被爆国として率先して参加し、核兵器のない世界の実現のために力を合わせることです。

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」行動にご参加ください。

核兵器のない平和で公正な世界を 長崎県原水協ニュース 2023..3.23
原水爆禁止長崎県協議会 〒850-0035 長崎市元船町5-11-402
TEL 095-895-9106 FAX 095-895-9102
メールアドレス：nagasaki65@forest.ocn.ne.jp